

# 繋

県政報告 230202

つなご 

令和5年8月 静岡県議会議員 赤堀慎吾



## ご挨拶

今年は6月に入るや否や台風2号の影響による大雨の被害を受けました。また、7月には突風による被害もあり、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。いづどこに線状降水帯が現れるかわからない昨今、河川の整備・管理の重要性を改めて感じました。台風シーズン真っ盛りです。普段からの備えを怠らないようにしましょう。

「繋」第2号です。6月県議会定例会の報告をお届けします。また、次回の9月定例会では初めて一般質問を行う予定です。

## 6月定例会

6月定例会は、令和5年度静岡県一般会計補正予算、静岡県税賦課徴収条例の一部を改正する条例など28議案と一般会計繰越明許費繰越計算書など13件の報告を受け、関係常任委員会の審議の結果すべて可決しました。また、最終日にはコシヒカリ発言を巡る知事の給与返上発言が実行されていないこと、たび重なる不適切発言に関し、知事不信任決議案が提出されました。

### 【一般会計補正予算】

一般会計補正予算では国の交付金を活用し物価高克服に向けた支援策などを計上しました。「LPガス料金高騰対策緊急支援事業費助成」は、エネルギー価格高騰の影響を受けるLPガス利用者の負担軽減を図るため、小売事業者の使用料金の値引き原資を支援します。これにより、LPガスの供給を受ける一般消費者は4月～9月の利用料が毎月500円値引きされます。

### 【静岡県税賦課徴収条例の一部を改正する条例】

静岡県税賦課徴収条例の一部改正は環境性能の優れた自動車の普及を促進するため、自動車税種別割グリーン化税制を延長するものです。環境負荷の小さい、一定の基準を満たす自動車について税額が軽減される現行制度を最大3年間延長します。一方、初回新規登録から一定の期間を経過した環境負荷の大きい自動車について税額が高くなる現行制度を3年間延長します。

### ○総務委員会

総務委員会で7項目について質問しました。主な質疑と答弁は次のとおりです。

### 【熱海市伊豆山の土石流災害を巡る行政対応の再検証】

川勝知事が熱海市伊豆山の土石流災害を巡る行政対応の再検証を行うと発言したことに関して、①なぜ最初から第三者による検証を行わないのか、②検証結果は9月定例会を目途に報告するということが検証期間が短かすぎないか、③なぜ会議を公開しないのかと問いました。これに対し担当課長は、①組織文化の意識を改革するためにもまずは当局で検証する、②9月の報告を目指す場合によっては中間報告になる、③個人情報が多いことや委員が率直に意見が言えるよう非公開にするが、後日会議録を提出すると答えました。

#### 【市町における技術職員の確保対策】

静岡県職員採用試験(早期試験)の土木職では5人の募集に対して49人が受験し20人が合格しています。一方、小都市においては土木職を募集しても応募者はまずありません。台風の大型化や集中豪雨の頻発により災害復旧業務は増加しており、小都市にとっては技術職員の確保は重要な課題となっています。そこで、市町が雇用することが困難な職種については、県が多く採用し恒常的に市町に派遣する制度はできないか質したところ、県においても職員が足りていない状況であり、なるべく市町の要望に応じていきたいが、対応できていない部分もある。可能な限り対応できるよう計画していきたい、との答弁でした。

#### ○その他の常任委員会の主な内容

#### 【TOUKAI-0の後継事業を検討】

住宅・建築物の耐震化プロジェクト「TOUKAI-0」は昭和56年5月以前の旧基準で建てられた木造住宅を対象にしていますが、阪神大震災を受け、平成12年に改訂された2000年基準を満たさない木造住宅も新たに助成対象にすることを検討していると説明がありました。

#### 【原子力災害広域避難中継地の確保】

浜岡原子力発電所のUPZ圏内(約31km以内)に立地している市町は原子力災害広域避難計画を策定しています。菊川市では、大規模地震等と原子力災害の複合災害時には富山県に避難することになっていますが、降雪時の避難などが課題となっています。これに対し県は、北陸などの降雪地域へ避難する途中に、中継場所となる駐車場を確保する対策を検討していると表明しました。

#### ○代表質問

#### 【浜岡原子力発電所は再稼働できる状況にない】

自民改革会議の代表質問(勝俣昇議員)に対し、川勝知事は浜岡原発の再稼働について、原子力規制委員会の新規制基準適合性審査に合格したとしても使用済核燃料の処理方法が確立されておらず、使用済み燃料プールの空き容量は1,008本分しかなく、仮に再稼働すれば1~2年で埋まってしまうことを挙げ、「再稼働できる状況にない」と答弁しました。

#### ○川勝知事不信任決議案 1票及ばず否決

県議会の最大会派自民改革会議は6月定例会最終日の7月12日に知事不信任決議案を提出しました。コシヒカリ発言を巡り令和3年11月に川勝知事に対し法的拘束力を持たない辞職勧告決議案が可決され、これを受け知事は12月分の給与とボーナスを返上すると表明しましたが、未だに返上されていないことが明らかになりました。これに関し知事は同日の本会議で謝罪と経過説明

を行い、本年9月定例会で給与を返上するための条例改正案を提出すると報告しました。しかし、知事が給与等の返上について「様々な努力や調整を行っていた」、「給与を返上するための条例案を提出したいとの思いは、その後も全く変わっていない」という報告は、7月5日の総務委員会での県職員の答弁と矛盾しており、知事の報告は保身のための虚偽発言と断ぜざるを得ないとして不信任決議案の提出に至りました。

会期を延長し翌日午前0時30分に開会した本会議で採決が行われました。不信任決議案の可決には出席議員の4分の3以上の賛成が必要であり、この日出席した議員は68人(全員)で、可決には51人以上の賛成が必要です。記名投票の結果、賛成(白票)50票、反対(青票)18票でわずか1票及ばず決議案は否決されました。反対したのは会派ふじのくに県民クラブだけで、その他の会派、無所属議員はすべて賛成しました。決議案は否決されたとはいえ、議員68人のうち50人が川勝知事に不信任を突きつけた事実は大変重いものであります。しかし、政局による対立は県政の停滞を招きかねず、県議会議員の一人として今回の件を決して忘れないようにします。

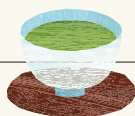


知事不信任決議案の投票風景

## 6月の主な活動内容



- 5日 \_\_\_\_\_  
小笠東小運動会(小笠東小)
- 6日 \_\_\_\_\_  
経済産業部に食肉センター地元説明の内容確認(県庁)
- 8日 \_\_\_\_\_  
掛川法人会総会(掛川市)
- 11日 \_\_\_\_\_  
傾聴ボランティア総会(プラザきくる)
- 13日 \_\_\_\_\_  
新議員県内実地研修(東部方面)
- 15日 \_\_\_\_\_  
6月県議会定例会議案件名説明(県庁)
- 16日 \_\_\_\_\_  
掛川浜岡御前崎線同盟会総会(中央公民館)  
菊川改修期成同盟会総会(中央公民館)
- 22日 \_\_\_\_\_  
JA遠州夢咲総代会(掛川市)
- 23日 \_\_\_\_\_  
6月県議会定例会(県庁)
- 28日～30日 \_\_\_\_\_  
6月県議会定例会代表・一般質問(県庁)



小笠東小運動会



傾聴ボランティア総会

## 7月の主な活動内容

- 2日 \_\_\_\_\_
- 平川地区グラウンドゴルフ大会(平川)
- 3日 \_\_\_\_\_
- 6月県議会定例会一般質問(県庁)
- 5日 \_\_\_\_\_
- 県議会総務委員会(県庁)
- 10日 \_\_\_\_\_
- 大井川の清流を守る研究協議会(島田市)
- 11日 \_\_\_\_\_
- 掛川浜岡線バイパス小笠地区建設促進会総会(みなみやま会館)
- 12日、13日 \_\_\_\_\_
- 6月県議会定例会
- 18日~20日 \_\_\_\_\_
- 防衛議連視察研修(石川県・京都府)
- 24日 \_\_\_\_\_
- 静岡県港湾整備促進大会(静岡市)
- 26日、27日 \_\_\_\_\_
- 総務委員会県内視察
- 28日 \_\_\_\_\_
- 小笠支部まとい会総会(掛川市)



大井川の清流を守る研究協議会総会



海上自衛隊舞鶴基地東郷邸



海上自衛隊舞鶴基地

## 8月の主な活動予定

- 1日 \_\_\_\_\_
- 御前崎奥大井連絡道路整備促進期成同盟会要望(県庁)
- 3日 \_\_\_\_\_
- 原子力発電所環境安全協議会(静岡市)
- 8日 \_\_\_\_\_
- 全国都道府県議会新任議員研修会(東京都)
- 9日 \_\_\_\_\_
- 新議員県内実地研修(西部方面)
- 15日 \_\_\_\_\_
- 菊川市戦没者追悼式(アエル)
- 19日 \_\_\_\_\_
- 菊川市陸上競技選手権大会(エコパ)
- 21日 \_\_\_\_\_
- 9月補正予算提出状況説明会(県庁)



国道473号バイパス工事現場

## 静岡県議会議員 赤堀慎吾事務所

〒439-0006 菊川市堀之内110-1 コーポ石川201  
TEL 0537-28-7318  
FAX 0537-28-7319

菊川市役所のすぐ南、佐塚書店さんの向かいです。

県政についてご意見、ご要望をお寄せください。

